

元気企業
訪問

有限会社
中島樹木クリニック

木の発する声に耳を傾ける 樹木のかかりつけ医 丁寧・迅速な対応で 信頼を築き実績拡大

野間の大けやきのかかりつけ医

幹周り約14m、高さ30mの大きさを誇り、樹齢約1200年と推定される大阪・能勢町の旧蟻無神社境内にそびえる「野間の大けやき」。寺社所有の樹木としては日本一の巨木で、国の天然記念物に指定されています。この大けやきの「かかりつけ医」を93年から務めるのが中島樹木クリニックです。

毎月巡回し、枝が折れたり、衰退したりしていないかなどを診断し、異常があれば治療を施しています。昨年10月に襲来した台風21号では上部の太い枝が折れてしまいました。折れ口から雨水などが入り込むと腐が進む原因になるため、切り戻しを行い、癒合促進剤を塗布するなどの応急処置をしました。またこの大けやきに寄生するヤドリギの除去も定期的に行っています。同町は春から夏にかけてフクロウやアオバズクが営巣する環境も含めて守ろうと、根を張っている周囲の民家を買収して大けやきの保全に力を入れています。「老木であり、衰退が見られますが、あらゆる手を尽くして命を保っていきたいです」と中島佳徳社長は使命を語ります。

国指定の天然記念物の樹木などを診断・治療できる人材を育てようと、

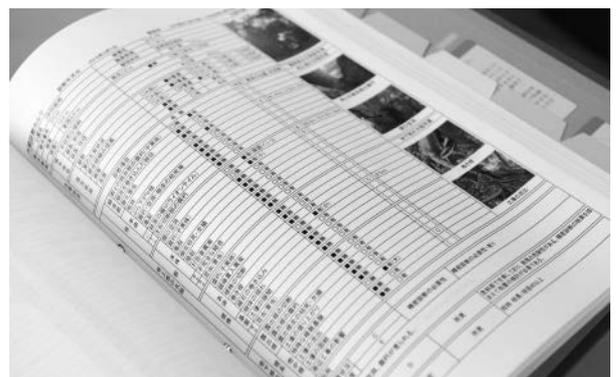
樹木医制度が創設されたのは91年のこと。早速、中島社長の父が資格を取得し、独立して97年に創業しました。県内外にある天然記念物のほか市町村が管理する街路樹、個人が所有する樹木まで、診断・治療の実績は広がっています。

「分かりやすく伝える」をモットーに

同社には20代から40代までの4人の樹木医が在籍。診断機器を使って樹木内部の空洞や腐りの状態を診断し、その原因となっている病巣を治療するほか、倒木の恐れがある場合には伐採します。また、移植の依頼も多く受けており、移植後にしっかりと根付くように1、2年前から新しい根を生やす「根回し」という処置をしてから移植します。「樹木医の資格取得はあくまでもスタート。そこから失敗もしながら経験を積むことが重要です」と現場主義を貫きます。常に心掛けているのは、依頼主に対して理解できる言葉で診断書を書き、文書だけでなく口頭で納得してもらえらるまで

分かりやすく伝えること。スピードにもこだわり、「人間の病気と一緒に早期発見、早期治療が肝心です」と話します。また、社員には日頃の作業や学んだことを日報に書いてもらうなど、日々のやりとりを大事にしています。「樹木は痛い、苦しいと言いません。葉が垂れているなどのサインを見逃さず、しっかりと「樹木の声」を聴いてあげるようにと伝えています」

今回、取引金融機関の尼崎信用金庫を通じて評価制度を利用。制度では丁寧な診断書を作成し、顧客から信頼を得ていることなどが高く評価されました。「社員に評価書を見せると、自分たちのやっている方向性が間違っていなかったとやる気を出している姿が見られ、うれしくなりました」。一方で経営者として戦略的な経営の必



調査結果をまとめた診断書

要性についても指摘がありました。「皆、木のことが大好きで、趣味の延長で仕事をしているような感じです。もう少し私も経営のことを考えないといけ

ないのですが」と苦笑する中島社長。診断・治療の依頼は年々増えているそうですが「目の行き届く範囲で仕事をしたいので、会社の規模を大きくするこ

とは考えていません。何より木の立場になって、お客さんとの信頼を重ねていきたいです」と終始柔和な表情で樹木愛を語りました。

会社概要
有限会社中島樹木クリニック

所在地 伊丹市中野北2-10-2
代表取締役社長 中島佳徳
事業内容 樹木の診断・治療

TEL/FAX 072-777-9206
URL http://www001.upp.so-net.ne.jp/nakajima_jc915/

支援メニュー講座

ひょうご中小企業技術・経営力評価制度

あなたの会社の経営力・成長性を評価します

制度概要

中小企業の技術力・ノウハウや成長性、経営力等を評価し、担保に頼らない融資や経営改善を支援します。製造業だけでなく保証協会の保証対象業種等であればどのような業種でも評価します。

標準評価型：6万7,000円（評価書発行手数料10万円のうち3万3,000円は当センターが負担）

オーダーメイド型：13万4,000円（評価書発行手数料20万円のうち6万6,000円は当センターが負担）

<ひょうご中小企業技術・経営力評価制度は「イノベーションネットアワード2012」の「地域産業支援プログラム優秀賞」や日本弁理士会の「知的財産活用賞」(平成26年度)を受賞した兵庫県オリジナルの制度です>

メリット

- ①専門家による客観的な評価により、自社の「強み、弱み」が分かります。
- ②新たな視点で事業改善のヒントが得られます。
- ③企業価値のPRや資金調達に活用できます。
- ④明らかになった課題に対し、ひょうご産業活性化センターほか各支援機関が支援策を提案します。

問い合わせは ひょうご産業活性化センター成長支援課 TEL078-977-9077